

令和7年度 地域連携推進会議 議事録

日時：2026年2月25日（水）13時～15時

場所：レインボーズアパートメント西糀谷 会議室

出席者：

- ・ 利用者ご家族
- ・ 利用者
- ・ 計画相談員 ※ 当日欠席のため後日別途開催
- ・ 民生委員
推進委員に任命させて頂き了承を得る。
- ・ レインボーズアパートメント西糀谷ユニットリーダー 司会進行、議事録作成

【会議内容】

1 運営体制および利用者の現状

- ・ 事業所概要：羽田（10名）、仲池上（10名）、西糀谷（8名）の計3ユニット、合計28名（知的・精神・身体障害）が生活。
- ・ 生活状況：全員が就労支援やデイケア等の日中の活動先を有していて、自立した生活を目指し安定した生活（食事・門限ルール遵守、金銭・服薬管理の受容）を送っている。
- ・ 支援体制：各ユニットに夜間・早朝を含めた世話人を配置。BCP、感染症、身体拘束廃止、避難訓練等の研修を年間計画に沿って実施しており、世話人会議も月1回開催している。

2 地域連携の取り組み

- ・ 西糀谷地区の合同防災訓練などの地域イベントへ積極的に参加。
（西糀谷ユニット：年に一度開催される西糀谷地区防災訓練に利用者と一緒に参加する等）
- ・ 施設内イベントへの地域住民の招待を通じ、相互交流活動を継続する。
（羽田ユニット：スイカ割りやハロウィンイベント等に地域の方を招待する）

3 今後の課題と協議

高齢化対策：利用者および世話人の高齢化に伴う支援体制の見直し。

- ・ 自立支援の強化：地域生活の継続および自立に向けた支援の仕組み化。
- ・ 地域広報：グループホームの役割や生活実態をより広く地域住民に周知する啓発活動の推進。

- ・ 今後の課題と協議

4 施設見学

西糀谷ユニット、羽田ユニット、仲池上ユニットの順番で見学会を実施、各事業所のユニットリーダー、管理者がご案内した。

5 推進委員からの意見

- ・ 違った施設も見学できて、それぞれ利用者さんの区分も異なり環境の違いも確認できた。
- ・ 想像していたより日中活動も活発で、自立に向けた支援が行われていた。
- ・ 自由度も高く、強制されることがほとんどないことを知った

以上の通り、資料に則り進行し、各参加者より内容について承認を得た。